

シングルマザーのマッチングアプリ利用 実態に関するアンケート調査

調査概要

項目	内容
調査主体	当サイト独自調査
調査対象	マッチングアプリの利用経験があるシングルマザー
調査期間	2026年2月20日～2026年3月5日
調査方法	インターネット調査（クラウドソーシングサイトを利用）
調査人数	300名
調査対象者 性別	女性
調査対象者 年齢	18歳～40代以上
調査対象者 地域	全国

※本調査は当サイト独自調査です。

アンケート集計結果

1. マッチングアプリ利用時のご自身の年齢層を教えてください。

選択肢	回答数	割合(%)
18～24歳	36名	12%
25～29歳	84名	28%
30～34歳	105名	35%
35～39歳	54名	18%
40歳以上	21名	7%

【解説】

シングルマザーがマッチングアプリを利用する年齢層は、30代前半(30～34歳)が35%と最も多く、次いで20代後半(25～29歳)が28%という結果になりました。

子育てが少し落ち着き始めたタイミングや、将来に向けたパートナー探しを本格的に再開しようとする20代後半から30代の層が、アプリ利用の中心となっていることが読み取れます。

2. シングルマザーの出会いに一番おすすめしたいアプリはどれですか？

選択肢	回答数	割合(%)
Pairs(ペアーズ)	72名	24%
with(ウィズ)	57名	19%
ラス恋	45名	15%
マリッシュ	42名	14%
ユーブライド	30名	10%
Omiai	24名	8%
アンジュ	18名	6%
ブライダルネット	12名	4%

【解説】

おすすめのアプリとしては「Pairs(ペアーズ)」や「with(ウィズ)」といった知名度が高く会員数が多いサービスが支持を集めました。

それに続き「ラス恋」や「マリッシュ」など、再婚活やシングルマザーへの理解を系統的に推進しているアプリも多くの票を獲得しています。

目的に合わせて王道アプリと特化型アプリを使い分ける傾向が見受けられます。

3. マッチングアプリを利用した一番の目的は何でしたか？

選択肢	回答数	割合(%)
将来を考えられる恋人探し	126名	42%
再婚を前提とした真剣な出会い	105名	35%
気軽に会える恋人や友人探し	45名	15%
まずはメッセージから始めたい	24名	8%

【解説】

利用目的については、「将来を考えられる恋人探し」が42%、「再婚を前提とした真剣な出会い」が35%となりました。

全体の8割近くが長期的な関係を見据えた真剣な出会いを求めていることがわかりました。

子どもがいる環境であるからこそ、単なる遊び相手ではなく、誠実に向き合ってくれるパートナーを慎重に探している実態が浮き彫りになっています。

4. シングルマザーとしてアプリを選ぶ際、重視したポイントは何ですか？※複数選択可

選択肢	回答数	割合(%)
シンママへの理解者が多いか	195名	65%

真剣に活動しているユーザーが多いか	58名	58%
女性が無料で利用できるか	45名	45%
安全対策や監視体制が整っているか	42名	42%
会員数が多く出会いやすいか	38名	38%

【解説】

アプリ選んで最も重視されたのは「シンママへの理解者が多いか(65%)」でした。

次いで「真剣に活動しているユーザーが多いか(58%)」が挙げられています。

料金の安さや単純な会員数の多さよりも、自身の境遇を受け入れてくれる環境かどうか、そして相手の真剣度が担保されているかどうか、シングルマザーとして活動するうえで最も重要な基準となっていることが読み取れます。

5. お相手にシングルマザーであることをどのタイミングで伝えましたか？

選択肢	回答数	割合(%)
プロフィールに最初から記載した	165名	55%
マッチング後の初回メッセージで	54名	18%
メッセージで仲良くなってから	45名	15%

初めて直接会った時のデートで	24名	8%
2回目以降のデートで伝えた	12名	4%

【解説】

半数以上となる55%の人が「プロフィールに最初から記載した」と回答しました。

後から打ち明けて関係性が崩れるリスクを避けるため、最初から境遇をオープンにしてミスマッチを防ぐ傾向が強いようです。

一方、メッセージで関係性を築いてから、あるいは直接会って人柄を知ってもらってから伝えるという方も一定数おり、個人の慎重さによって方針が分かれています。

6. アプリでの活動にかけていた月額費用(課金含む)はいくらですか？

選択肢	回答数	割合(%)
～1,000円(※完全無料を含む)	156名	52%
1,001～2,000円	54名	18%
2,001～3,000円	45名	15%
3,001円以上	45名	15%

【解説】月額費用に関しては、半数を超える52%が「～1,000円(完全無料含む)」に収まっています。

多くのマッチングアプリは女性が基本無料で利用できるため、生活費を圧迫せずに活動している方が多いことがわかります。

一方で、男女有料の真剣度の高いアプリを選んだり、オプション機能に課金したりすることで、月に数千円を投資して効率よく活動する方も約3割存在します。

7. シンママの出会いとしてマッチングアプリがおすすめな理由(成功の秘訣)を教えてください。

選択肢	回答数	割合(%)
同じ境遇の人が多く活動しやすい	96名	32%
真剣度が高く誠実な人が多い	84名	28%
事前のプロフィールでミスマッチを防げる	66名	22%
料金が安く経済的な負担が少ない	33名	11%
忙しくてもスキマ時間で自分のペースで探せる	21名	7%

【解説】

シンママの出会いにマッチングアプリをおすすめする理由のトップは「同じ境遇の人が多く活動しやすい(32%)」でした。

バツイチや子持ちに理解のあるユーザーが集まる場を選ぶことが、成功への一番の近道となっているようです。

また「真剣度が高く誠実な人が多い」「事前のプロフィールでミスマッチを防げる」という理由も多く、限られた時間を有効に使い、安全に相手を見極められる点が評価されています。